

新規出店数の増加に資する事例

【島根県江津市 人口：22,959人（令和4年度） 計画期間：平成27年4月～令和3年3月】

成果

【新規出店数】

基準値 11店舗（H21～H25） → **23店舗**（H27～R2）

事業概要

【空き店舗活用事業】

新規出店者に費用の一部を補助

中心市街地内に新たに新店を出す際に必要な改装費及び家賃の一部を補助。まちが再生するにつれ、江津駅前を中心に消費者に対する訴求力が増したことから、空き店舗の解消が進み、新規事業者が徐々に増えたことで、後に続く出店希望者が踏み出しやすい環境が生まれた。



▲新規出店したアンテナカフェ52

【活用した支援措置】

中心市街地活性化ソフト事業

【空き店舗活用事業】

勉強会の開催など創業希望者へ支援

挑戦意欲のある人材を誘致・発掘することを目的に、地域の課題解決につながるビジネスを募集する「ビジネスプランコンテスト」を開催。

NPO法人や商工会議所など5機関で、コンテストの運営や、異業種交流会など創業希望者への支援を行った。



▲ビジネスプランコンテストの様子

【活用した支援措置】

なし

取組のポイント

・市、NPO、金融機関、商工会議所が一体となって出店希望者の掘り起こしを行い、創業支援事業によって開業から経営に至る相談・支援を行った結果、空き店舗の活用につながった。

・江津駅前ゾーンの空き店舗は比較的安価に活用でき、そこに新規事業者が集中したことによって新規参入しやすいイメージが根付き、算入の連鎖が起きた。

【江津市概要】

中心市街地域約78ha

